

□演習科目（研究指導科目）

科目名	スポーツ科学研究Ⅱ	2単位
担当者	藤田紀昭、小林寛和、三井利仁、住田健、西村直記、松田有司、山本真史、吉岡隆之	
テーマ	適切な研究計画を立てる	
科目のねらい	<p>&lt;キーワード&gt;            1 研究計画 ② 先行研究の検討 ③ 研究倫理 ④ 研究フレーム            ⑤ 研究の目的と意義</p> <p>&lt;内容の要約&gt;            本授業では適切な研究計画の作成に向けて、先行研究の件等、研究目的と意義の確認、研究フレームの検討、研究倫理審査に向けた準備を行う。</p> <p>&lt;学習目標&gt;            1. 先行研究の検討をベースに修士論文の目的を説明することができる。            2. 修士論文の学術的意義及び社会的意義について説明することができる。            3. 適切な研究倫理申請書作成に向けた準備をすることができる。            4. 修士論文の適切な研究フレームについて説明することができる。            5. 修士論文の適切な研究計画書を作成することができる。</p> <p>担当教員の研究指導分野次のとおりである。いずれにおいても研究目的を明確にし、適切な研究方法を用い、大学院生が主体的に取り組み、修士論文を作成するように指導する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新井博：スポーツ史分野の研究指導を行う。ヨーロッパ、アメリカ、日本を含むアジア諸国における各時代におけるスポーツの実態や普及、組織化等に関する研究を指導する。</li> <li>・藤田紀昭：スポーツ社会学、障害者スポーツ分野の研究指導を行う。障害者のスポーツを含むスポーツ事象の発生機序、意味や構造、メディア分析、歴史社会学等の研究を指導する。</li> <li>・吉田文久：スポーツ人類学分野の研究指導を行う。伝統スポーツの伝承や存続条件、各時代、社会における生活構造とスポーツ文化の関係性や変遷の実態等に関する研究を指導する。</li> <li>・小林寛和：スポーツ理学療法分野の研究指導を行う。スポーツ動作、スポーツ障害の発生機序と防止方法、スポーツリハビリテーションの方法や効果等に関する研究を指導する。</li> <li>・三井利仁：健常者および障害者のスポーツコーチング分野。健常者および障害者のコーチングの方法、コーチングに関するデータと分析、リスクマネジメントに関する研究を指導する。</li> <li>・住田健：スポーツマネジメント、スポーツビジネス分野の研究指導を行う。スポーツ組織のマネジメントに関わる諸課題、法律やファイナンス、スポーツ消費者やマーケットセグメンテーション等に関する研究を指導する。</li> <li>・西村直記：スポーツ生理学、環境生理学分野の研究指導を行う。高地環境下、寒冷環境下、暑熱環境下でのトレーニング効果や生理機能の変化、運動と熱中症や体温調節等に関する研究を指導する。</li> <li>・松田有司：身体運動学分野の研究指導を行う。身体構造と機能、スポーツバイオメカニクス、パフォーマンス分析、運動制御に関する研究を指導する。</li> <li>・山根真紀：トレーニング方法分野の研究指導を行う。各ライフステージにおけるトレーニング効果、効果的かつ安全な運動処方、女性のトレーニング等に関する研究を指導する。</li> <li>・吉岡隆之：健康教育学、発育発達学、行動科学分野の研究指導を行う。ヘルスプロモーションをふまえた発育発達、行動変容、ホリスティック等に関する研究を指導する。</li> </ul>	

<p>授業の 進め方</p>	<p>第 1 回 先行研究の検討①  第 2 回 先行研究の検討②  第 3 回 先行研究の検討③  第 4 回 先行研究の検討④  第 5 回 研究の目的と意義の検討①  第 6 回 研究の目的と意義の検討②  第 7 回 研究の目的と意義の検討③  第 8 回 研究の目的と意義の検討④  第 9 回 研究方法及びフレームの検討①  第 10 回 研究方法及びフレームの検討②  第 11 回 研究方法及びフレームの検討③  第 12 回 研究倫理審査申請書の検討①  第 13 回 研究倫理審査申請書の検討②  第 14 回 研究計画発表会  第 15 回 研究計画書の修正</p>
<p>事前学習の内容 学習上の 注意</p>	<p>&lt;事前&gt;  授業の終了時に次回の内容を説明するので、その内容に沿って予習をする。(1時間)  &lt;事後&gt;  授業内容の復習をする。(1時間)</p>
<p>本科目の 関連科目</p>	<p>スポーツ科学研究Ⅰ、スポーツ科学研究Ⅲ、スポーツ科学研究Ⅳ</p>
<p>テキスト</p>	<p>特に指定しない</p>
<p>参考文献</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出村慎一・山次俊介『卒業論文/修士論文の書き方』杏林書院</li> <li>・ 監修/出村慎一 編集/山下秋二・佐藤進『健康・スポーツ科学のための調査研究法』杏林書院</li> <li>・ 出村慎一『健康・スポーツ科学のための研究法』杏林書院</li> </ul>
<p>成績評価方法 と基準</p>	<p>調査・実験の計画と進捗 70%  1年次発表会の発表内容 30%  100点満点で60点以上を合格とする</p>